

令和7年一番茶情勢について

令和7年4月28日現在
JA静岡経済連 茶業課

1 気象状況

- (1) 気温は、3月以降平年より高めに推移しています。
- (2) 降水量は、1月～4月上旬まで少ない状態が続きましたが、4月中旬は平年を上回りました。

2 生産状況

- (1) 25日頃から遅場所を除き生産が開始されました。今週から平坦地は盛期に入る見込みです。山間地・遅場所は28日以降、摘採範囲が広がります。
- (2) 圃場による芽伸びの差はありますが、降雨が少なく乾燥状態が続いているため、反収は少なく推移しています。芽伸びが進んでいなくても硬化している圃場が見られます。日数が経過している圃場は早めの摘採を心掛けてください。
- (3) 荒茶品質は、色沢のつやがやや乏しく、破碎したものが目立ちます。
- (4) 朝晩の気温が低い状態が続いているため、現時点では摘採の集中は見られませんが、5月上旬は摘採期が集中する可能性が高いため、計画的な摘採を心掛けましょう。

3 流通状況

- (1) 全体的に出回り量が少なく、前年をやや上回る価格で推移していますが3,000円以上の取引は厳しく、慎重な仕入れとなっています。また、大口の荷口は取引に時間を要し、厳しい値押しが続いています。
- (2) 平坦地（主に深蒸し煎茶）の取引価格は、3,000円台～1,000円台後半となっており、中心価格帯は2,000円台半ばと見られます。山間地（主に普通煎茶）の取引価格は、4,000円台が中心です。
- (3) 県外からのかぶせ茶等の供給量が少ないため、青みのあるかぶせ茶や特徴のある品種茶は引き合いがあり、取引価格も比較的安定しています。

4 茶市場取引状況

※近似累計数量対比（4/27現在）

（単位：kg・円・％）

項目	令和7年		令和6年			前年比	
	数量	単価	月日	数量	単価	単価比	単価差
静岡（県内）	36,376	3,580	4/26	43,472	3,296	108.6	284
静岡（県外）	126,033	2,515	4/19	123,867	2,211	113.7	304
鹿児島	1,423,917	2,453	4/19	1,387,003	2,138	114.7	315

（株）静岡茶市場情報（4月27日現在）

【入札コーナーについて】 *日々の取引状況は静岡茶市場HPに掲載中
連日、希少品種（しゅんめい・ゆめかおり・摩利支等）や有機煎茶の
出品があり、最低落札価格以上での入札をいただいております。
特に有機茶については、引き合いの強い状況が続いています。
今後は煎茶に加え、和紅茶の出品も予定しております。

以上